

2015年4月28日

～社員が抱える介護の悩みを専門家がサポート～

社員向け「高齢者介護支援サービス」の提供開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:柄澤 康喜)は、4月から、当社社員を対象に、NPO法人による介護相談やコンサルティングサービス等が受けられる「高齢者介護支援サービス」の提供を開始しました。

少子高齢化の進展とともに、親の介護に直面する社員は増加傾向にあり、介護による休業・離職は個人の悩みであると同時に、企業として取り組むべき経営課題の一つと言えます。そこで、仕事と介護を両立する社員の負担を軽減し、十分に能力が発揮できる環境を整えることを目的に、専門家による支援サービスの導入を決定しました。

三井住友海上では、今後も、介護に関わる各種支援制度・サービスの拡充を通じて、社員のワークライフバランスの実現に取り組んでいきます。

1. 「高齢者介護支援サービス」の概要

- (1) 利用対象: 当社社員とその配偶者
- (2) 支援対象: 当社社員とその配偶者の両親
- (3) 開始時期: 2015年4月
- (4) 提携先: NPO法人 海を越えるケアの手(略称: シーケア)

2. サービスの詳細について

(1) 介護相談【無料】

社会福祉士や看護師等の資格を持ち、高齢者支援や介護問題についての豊富な知識を有する相談員が、無料で相談を受け付けます。介護保険を利用するための手続きの方法など、介護に関するさまざまな悩みをメールや電話で気軽に相談することができます。シーケアの事務所での面談も可能です。

(2) 「シーケアプログラム」【有料】

社会福祉士や看護師、介護福祉士などの専門資格を有する担当者が、高齢者の方の日常生活や介護の悩みについて、それぞれのニーズに合わせた個別のコンサルティングおよび支援サービスを全国で提供します。

□介護119番プログラム

介護施設やケアサービス業者の情報提供、介護保険申請の代行などの緊急時対応によって、社員の負担を軽減します。けがや病気をしたときの入退院・通院の援助をはじめ、介護保険のサービス適用外となる日常生活全般の支援も可能です。

□高齢者サポートプログラム

介護保険の適用範囲にとらわれず、それぞれの状態やニーズに合ったサービスを組み合わせた個別支援プランを作成します。定期的な訪問やプランの見直し等のアフターフォローも行います。

(3) 介護セミナーの開催【無料】

家族の介護に備えて、事前の対策や各種支援サービスに関する情報提供を目的とする介護セミナーを社内で開催します。

以上